

病防第368号

平成28年7月1日

関係機関長 殿

沖縄県病害虫防除技術センター所長
(公印省略)

病害虫発生予察注意報について

平成28年度病害虫発生予察注意報第4号を発表したので送付します。

平成28年度病害虫発生予察注意報第4号

1 作物名 さとうきび

2 害虫名 タイワンツチイナゴ

3 発生地域 沖縄群島

4 注意報発令の根拠

- (1) 沖縄本島のさとうきびほ場において、6月下旬に調査した結果、捕虫網20振あたり虫数は9.2頭(前年0.9頭)と前年よりも多かった。
- (2) 病害虫防除員の報告によると局所的に多発が見られる地域がある。

5 発生生態および被害

- (1) タイワンツチイナゴは年一化性で、卵・幼虫は5~6月に、成虫は6~8月にかけて出現する(図1、2)。
- (2) 本種が多発すると葉の中肋だけを残し食害され甚大な被害となる(図3)。さとうきび以外にも、ほ場周辺のイネ科の牧草や雑草を摂食する。
- (3) 卵期に干ばつが続くと多発しやすい。

6 防除上注意すべき事項

- (1) ほ場周辺のイネ科雑草は、若齢幼虫の好適な餌となるので除去に努める。
- (2) 防除は幼虫期の実施が効果的なので、ほ場及び周辺の見回りを行い幼虫の早期発見に努める。
- (3) 成虫防除を実施する場合には、活動の鈍い早朝に一斉防除を行うと効果的である。
- (4) 薬剤散布の際は、近隣作物へのドリフト(飛散)に注意すること。



図1 幼虫(左)と成虫(右)



図2 卵塊



図3 サトウキビ葉の被害

★詳しくは沖縄県病害虫防除技術センターにお問い合わせ下さい★

TEL : (本所) 098-886-3880、(宮古駐在) 0980-73-2634、(八重山駐在) 0908-82-4933
ホームページアドレス : <http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichuboj/index.html>